大阪公立大学大学院情報学研究科
博士後期課程学生募集要項

2027年度春入学
2026年度秋入学
〔一般選抜（学際情報学専攻）〕

入学者選抜について対応を変更する等がある場合は、
以下の Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。
〇大阪公立大学入試情報サイト
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/

2026年4月
大 阪 公 立 大 学

目　　次

アドミッション・ポリシー …… 1
〔１〕募集人員 …… 2
〔２〕出願資格 …… 2
〔３〕出願資格審査 …… 3
〔４〕出願手続 …… 4
〔５〕入学者選抜方法 …… 9
〔６〕合格者発表 …… 9
〔７〕入学手続 …… 10
〔８〕学費（入学料・授業料） …… 10
〔９〕長期履修制度 …… 12
〔10〕その他 …… 12
〔11〕経済支援制度 …… 13
〔12〕問合せ先 …… 13
情報学研究科概要
中百舌鳥キャンパス案内図
交通アクセス

【出願書類】

・入学願書（一般選抜）
・写真票（全選抜共通）
・履歴書（全選抜共通）
・研究計画書（全選抜共通）
・研究業績書（全選抜共通）[出願資格審査書類兼用]

【出願資格審査書類】

・出願資格審査申請書（全選抜共通）
・研究業績書（全選抜共通）[出願書類兼用]
・研究経過報告書（全選抜共通）

情報学研究科　アドミッション・ポリシー

本研究科では、社会の中で発生する様々な問題を解決するために必要となる、人間の情報処理能力をコンピュータや機械に具現化する能力、コンピュータや機械の援用によって人間の情報処理能力をより高める能力、有機的につながった様々な現象を１つのシステムとして捉え最適解を見出すシステム的思考能力、他領域の研究を理解し協働する力を兼ね備え、実社会における問題に適切かつ効果的な解決策を提供できる人材を養成することで、持続可能社会の発展と文化の創造に貢献することを基本理念としている。この基本理念のもとで、基盤となる情報通信技術に関する深い知識を身に付け、それを応用・展開し新たな学術領域を開拓できる能力を持つ技術者、研究者及び教育者等を養成することを教育研究の理念としている。このような教育研究の理念の達成・実現に向けて、本研究科では次のような資質と能力、意欲を持った学生を求める。

１．専門性の高い技術者、自立した研究者として社会に貢献しようという意欲を持った人
２．情報学における基礎的な研究能力を備え、異なる領域の研究成果への関心と理解力、及び具体的な問題への応用力を有している人
３．グローバルに発信できる高いコミュニケーション能力を備えている人
４．論理的思考力を備え、公正で多角的な視点に立つ探究心を有している人
５．最新の知見から学ぶ意欲と向上心をもち、持続可能な社会の実現に積極的な姿勢を有している人

以上に基づき、本研究科にふさわしい学生を迎えるため、次の１～５の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

１．大学及び大学院博士前期課程において幅広い科目を履修し、高い基礎学力及び情報学に関する豊かな知識を身に付けている人
２．情報学における専門的知識と基礎的な方法論を身に付けている人
３．英語による文献読解及びコミュニケーション能力を備えている人
４．研究に必要な論理的思考力及び分析力を有している人
５．研究に強い意欲を持ち、持続可能な社会の実現に積極的な姿勢を有している人

学際情報学専攻　アドミッション・ポリシー

情報学の基礎学力を背景に「広い意味での情報学」の最先端の知見について熱意をもって学修し、それをもとに今後の情報学の発展に寄与する学術の創生や技術開発の研究に熱意をもって取り組む人材を受け入れたいと考える。このような教育研究の理念の達成・実現に向けて、学際情報学専攻では次のような資質と能力、意欲を持った学生を求める。

１．専門性の高い技術者、自立した研究者として社会に貢献しようという意欲を持った人
２．情報学における基礎的な研究能力を備え、異なる領域の研究成果への関心と理解力、及び具体的な問題への応用力を有している人
３．グローバルに発信できる高いコミュニケーション能力を備えている人
４．論理的思考力を備え、公正で多角的な視点に立つ探究心を有している人
５．最新の知見から学ぶ意欲と向上心をもち、持続可能な社会の実現に積極的な姿勢を有している人

以上に基づき、本専攻にふさわしい学生を迎えるため、次の１～５の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

１．大学及び大学院博士前期課程において幅広い科目を履修し、高い基礎学力及び情報学に関する豊かな知識を身に付けている人
２．情報学における専門的知識と基礎的な方法論を身に付けている人
３．英語による文献読解及びコミュニケーション能力を備えている人
４．研究に必要な論理的思考力及び分析力を有している人
５．研究に強い意欲を持ち、持続可能な社会の実現に積極的な姿勢を有している人

〔1〕募集人員

専攻	2027 年度春入学 （第 1 次募集・第 2 次募集）	2026 年度秋入学
学際情報学専攻	5 名	若干名

（注 1）第 1 次募集で定員を充足した場合、第 2 次募集は実施しません。
第 2 次募集の実施の有無は、必ず出願前に入試課又は本学 Web サイト等で確認してください。

（注 2）出願時に希望する入学時期（2027 年度春入学又は 2026 年度秋入学）を選択してください。
ただし、2027 年 3 月に学位を取得見込み（授与される見込み）の者は、2027 年度春入学しか選択できません。

〔2〕出願資格

《2027 年度春入学》

次の各号のいずれかに該当する者。

(1) 我が国において、修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2027 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
(2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
(5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
(6) 外国の学校において教育課程を履修し、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものに合格又は 2027 年 3 月 31 日までに合格見込みで、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
(7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年 9 月 1 日文部省告示第 118 号）
  (a) 我が国の大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
  (b) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
(8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者
(9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

【注意事項】出願資格(7)、(8)、(9)による志願者は、出願前に「〔3〕出願資格審査」を受ける必要があります。

《2026 年度秋入学》

次の各号のいずれかに該当する者。

(1) 我が国において、修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2026 年 9 月 30 日までに取得見込みの者
(2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2026 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者
(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2026 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者

(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2026 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者
(5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2026 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者
(6) 外国の学校において教育課程を履修し、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものに合格又は 2026 年 9 月 30 日までに合格見込みで、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
(7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年 9 月 1 日文部省告示第 118 号）
(a) 我が国の大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
(b) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
(8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2026 年 9 月 30 日までに 24 歳に達する者
(9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

【注意事項】出願資格(7)、(8)、(9)による志願者は、出願前に「〔3〕出願資格審査」を受ける必要があります。

〔3〕出願資格審査

出願資格(7)、(8)、(9)による志願者は、出願前に次の書類を提出してください。
出願資格審査を受ける者は、書類提出前に指導希望教員に相談してください。

	2027 年度春入学（第 1 次募集） 2026 年度秋入学	2027 年度春入学（第 2 次募集）
受付期間	2026 年 5 月 11 日（月）～ 5 月 13 日（水） 【2026 年 5 月 13 日（水）必着】	2026 年 11 月 9 日（月）～ 11 月 11 日（水） 【2026 年 11 月 11 日（水）必着】
	簡易書留・受付期間内必着で郵送してください。 上記受付期間内の 10 時～17 時に限り、中百舌鳥キャンパス A3 棟 3 階入試課に直接提出することができます。直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。	
送付先	〒 599-8531 大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号 大阪公立大学 入試課（中百舌鳥キャンパス） Tel 072-254-8319 ※封筒の表には「情報学研究科出願資格審査書類在中」と朱書きしてください。	
提出書類	1．出願資格審査申請書（本研究科所定の様式。） 2．研究業績書（本研究科所定の様式。代表的な論文等の別刷り又はその写しを添付。） 3．研究経過報告書（本研究科所定の様式。） 4．卒業(修了)証明書又は同見込証明書又は在学証明書（出身大学等の学長又は学部長等が発行した原本。） 5．成績証明書（出身大学等の学長又は学部長等が発行した原本。）	
審査結果	2026 年 5 月 22 日（金）発送予定	2026 年 11 月 20 日（金）発送予定
	簡易書留で本人あて文書により通知します。 出願資格認定者には「出願資格認定書」を送付します。	

【注意事項】

・第 1 次募集で定員を充足した場合、第 2 次募集は実施しません。
　第 2 次募集の実施の有無は、必ず出願前に入試課又は本学 Web サイト等で確認してください。
・本研究科所定の様式は、https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_info/ からダウンロードしてください。
・**各証明書は、必ず原本を提出してください。コピー不可。**
・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を併せて提出してください。原本（コピー不可）。
・提出書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳又は英語訳を A4 用紙を使用し添付してください。
・本研究科から追加書類の提出を求められた者は、速やかにその指示に従ってください。

〔4〕出願手続

出願手続はインターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。
志願者は、出願手続前に指導希望教員に相談してください。

※本学の博士前期課程、修士課程もしくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程もしくは専門職学位課程から引き続き進学する者の入学検定料は、免除します。出願方法を別途ご案内しますので、以下の日程までに、氏名、学籍番号及び志望専攻を入試課（gr-nyu-informatics[at]omu.ac.jp　[at]を@に変更してください。）へメールで連絡してください。

2027 年度春入学（第 1 次募集） 2026 年度秋入学	2027 年度春入学（第 2 次募集）
2026 年 5 月 22 日（金）	2026 年 11 月 24 日（火）

1　出願期間

	2027 年度春入学（第 1 次募集） 2026 年度秋入学	2027 年度春入学（第 2 次募集）
インターネット出願登録期間	2026 年 5 月 29 日（金）10 時 ～6 月 8 日（月）17 時	2026 年 12 月 1 日（火）10 時 ～12 月 9 日（水）17 時
出願に必要な書類提出期間	2026 年 5 月 29 日（金）～ 6 月 8 日（月） 【2026 年 6 月 8 日（月）消印有効 (※)】	2026 年 12 月 1 日（火）～ 12 月 9 日（水） 【2026 年 12 月 9 日（水）消印有効 (※)】
	簡易書留で郵送してください。 (※) 海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。 上記受付期間内（土日を除く）の 10 時～17 時に限り、中百舌鳥キャンパス A3 棟 3 階入試課に直接提出することができます。直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。	

【注意事項】

第 1 次募集で定員を充足した場合、第 2 次募集は実施しません。
第 2 次募集の実施の有無は、必ず出願前に入試課又は本学 Web サイト等で確認してください。

2　出願方法

次の **Step 1～Step 6** の手順で出願を行ってください。

Step1	**●事前準備**	
	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類を A4 用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net 及び@omu.ac.jp を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・P.6〔4〕出願手続　4　出願書類等を参照の上、書類提出期間内に間に合うようあらかじめご用意ください。
	封筒	・出願書類は、必ず「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。「宛名ラベル」は、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから出力できます。

▼

Step2	**●ポータルサイトにアクセス**
	・出願登録開始日時以降に本学 Web サイトからポータルサイトへアクセスし、ユーザーID、パスワードを登録の上、インターネット出願登録を進めてください。（P.4〔4〕出願手続　1　出願期間　参照） ※ポータルサイトのユーザーID としてメールアドレスが必要です。個人別成績の情報提供時（2026 年 11 月又は 2027 年 5 月）まで使用できるメールアドレスを登録してください。 【本学 Web サイト URL】https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/

▼

Step3	**●出願登録**
	・ポータルサイト内からインターネット出願サイトへ入り、「出願手順」、「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。 ・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。

▼

Step4	**●入学検定料等の支払い**			
	・インターネット出願サイトの指示に従って、次の（1）～（4）のいずれかの方法で、入学検定料（30,000 円）をお支払いください。（P.6〔4〕出願手続　3　入学検定料等の支払方法　参照） ・入学検定料の他に、支払手数料（990 円）が必要となります。			
	(1)	(2)	(3)	(4)
	クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM（ペイジー）	インターネットバンキング

▼

Step5	**●出願確認票及び宛名ラベルの印刷**
	・再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4 サイズの白の用紙に片面で印刷してください。 ・インターネット出願登録期間内に必ず印刷を完了してください。（P.4〔4〕出願手続　1　出願期間　参照）

▼

Step6	**●出願書類の郵送、提出**
	・出願書類を簡易書留により郵送（消印有効）してください。（P.6〔4〕出願手続　4　出願書類等　参照） ・直接提出する場合は、書類提出期間、時間にご注意ください。 ・書類提出期間内に出願書類の提出がなければ、出願を受理しません。(P.4〔4〕出願手続　1　出願期間　参照)

3　入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

・入学検定料　30,000 円

・支払手数料　990 円

※本学の博士前期課程、修士課程もしくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程もしくは専門職学位課程から引き続き進学する者の入学検定料は、免除します。出願方法を別途ご案内しますので、以下の日程までに、氏名、学籍番号及び志望専攻を入試課（gr-nyu-informatics[at]omu.ac.jp　[at]を@に変更してください。）へメールで連絡してください。

2027 年度春入学（第 1 次募集） 2026 年度秋入学	2027 年度春入学（第 2 次募集）
2026 年 5 月 22 日（金）	2026 年 11 月 24 日（火）

支払方法は、次の 4 種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club （注）支払方法は、一括払いのみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート （注）支払方法は、現金のみです。
(3) ATM（ペイジー）	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
(4) インターネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 （注）ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

4　出願書類等

・志願者は、**出願手続前に指導希望教員に相談した後**、出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を**全てそろえて書類提出期間内に提出**してください。

・〔3〕出願資格審査を受けた者は、出願資格審査申請時と重複している書類を省略することができます。

・『出願確認票』及び『宛名ラベル』は、入学検定料等の支払い完了後にインターネット出願サイトから印刷可能となります。出願書類は、必ず『宛名ラベル』を貼り付けた市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

出願書類等		作成方法等
1	出願確認票（大学提出用）	・A4 用紙に印刷してください。
2	宛名ラベル	・A4 用紙に印刷し、市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。 ・日本国外（海外）から発送する者は、宛名ラベルを使用せず、住所「3F, Building A3, 1-1 Gakuen-cho, Naka-ku, Sakai, Osaka 599-8531, Japan」、宛名「Osaka Metropolitan University, Admissions Office」に送付してください。
3	入学願書	・本研究科所定の様式。 ・3 ヶ月以内に撮影した写真（4cm×3cm）を貼り付けてください。 ・写真について、鮮明な顔写真のデジタル画像を様式に挿入してカラー印刷したものを提出することも可とします。
4	写真票	
5	履歴書	・本研究科所定の様式。 ・〔3〕出願資格審査により出願資格を認められた志願者は提出不要です。

出願書類等		作成方法等
6	修了(卒業)証明書又は同見込証明書 (出願資格を証明する書類)	・出身大学院の学長又は研究科長等が発行した原本。コピー不可。 ・外国において、修士の学位を授与された者又は授与される見込みの者は、学位取得（見込み）が明記されているもの。出身学校において、修了証明書と学位取得証明書が分かれている場合は、その両方を提出してください。 ・出願資格(6)に該当する者は、「博士論文研究基礎力審査」に合格（合格見込み）を証明する書類。 ・〔3〕出願資格審査により出願資格を認められた志願者は「出願資格認定書」を提出してください。
7	成績証明書（学部）	・出身大学の学長又は学部長が発行した原本。コピー不可。 ・高等専門学校出身者は、本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。 ・大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。
8	成績証明書（修士）	・出身大学院の学長又は研究科長等が発行した原本。コピー不可。
9	研究計画書	・本研究科所定の様式。 （文字数の制限はありません。） ・志望する専攻・分野に関する学修・研究経過、入学後の研究内容を記述してください。
10	研究業績書	・本研究科所定の様式。 ・代表的な論文等の別刷り又はその写しを添付してください。 ・〔3〕出願資格審査により出願資格を認められた志願者は提出不要です。
11	論文概要	・修士の学位論文の概要又はこれまでの研究の概要を 3 部提出してください。（コピー可） （A4 判 1,000 字程度。英語の場合は 500 ワード程度。）

【注意事項】

・第 1 次募集で定員を充足した場合、第 2 次募集は実施しません。
　第 2 次募集の実施の有無は、必ず出願前に入試課又は本学 Web サイト等で確認してください。

・本研究科所定の様式は、https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_info/ からダウンロードしてください。

・**各証明書は、必ず原本を提出してください。コピー不可。**

・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を併せて提出してください。原本（コピー不可）。

・出願手続後は記載事項の変更を認めません。

・出願書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳又は英語訳を A4 用紙を使用し添付してください。

5　出願についての注意

（1）Ｐ.4〔４〕出願手続　1　出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類の提出（郵送又は持参）の全ての手続を行う必要があります。**出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。**

（2）志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、入試課（Tel　072-254-8319）まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。

（3）出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取り消しは、一切認めません。

（4）出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。

（5）出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。

（6）既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。
〇返還可能な事由
①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
②出願書類が不備等により受理されなかった場合
③重複して入学検定料を払い込みした場合
④引き続き進学する者が入学検定料を払い込みした場合
⑤国費留学生が本学大学院に入学した場合
（注）①から④の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から１か月以内に入試課に問い合わせてください。
⑤については、入学後に返還します。

6　受験票等について

出願手続を完了した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレス宛てに「受験票」と「受験上の注意」に関するお知らせのメールを送信します。メールに記載の URL からポータルサイトにログインし、受験票を A4 サイズ白の用紙に各自で印刷し、試験当日に必ず持参してください（受験票は郵送しません）。
以下の日程になってもメールが届かない場合や、受験票の記載事項に誤りがある場合は、入試課へ問い合わせてください。（Tel　072-254-8319　E-mail　gr-nyu-informatics[at]omu.ac.jp　[at]を@に変更してください。）

2027 年度春入学（第 1 次募集） 2026 年度秋入学	2027 年度春入学（第 2 次募集）
2026 年 6 月 19 日（金）	2026 年 12 月 18 日（金）

7　受験上の配慮について

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は、原則として出願までに、できるだけ早く入試課まで申し出てください。（Tel　072-254-8319　E-mail　gr-nyu-ask4[at]omu.ac.jp　[at]を@に変更してください。）

〔5〕入学者選抜方法

口頭試問、出願書類等に基づいて、総合判定します。

	2027 年度春入学（第 1 次募集） 2026 年度秋入学	2027 年度春入学（第 2 次募集）
試験科目	口頭試問 研究計画書等（研究内容を含む）について問う。	
試験日	2026 年 8 月 20 日（木）13 時 30 分～	2027 年 2 月 10 日（水）13 時 30 分～
試験予備日	2026 年 8 月 26 日（水）	2027 年 2 月 13 日（土）
	自然災害等の不測の事態により、試験日に試験の実施が困難となった際の予備日とします。 自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。https://www.omu.ac.jp/admissions/g/news/	
試験会場	中百舌鳥キャンパス	
	試験会場は、中百舌鳥キャンパスの白鷺門、中百舌鳥門に掲示します。 日本国外（海外）在住者の場合は、遠隔中継による試験を実施することがあります。	

※口頭試問の開始時刻は変更になる場合があります。変更する場合のみ、本人あてに個別に連絡します。
※博士後期課程の入学試験日に自然災害等の影響を直接受けない場合でも、予備日に試験を実施する場合があります。

〔6〕合格者発表

1　合格者発表

合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。
なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/

2027 年度春入学（第 1 次募集） 2026 年度秋入学	2027 年度春入学（第 2 次募集）
2026 年 9 月 4 日（金）10 時 ～9 月 10 日（木）17 時	2027 年 2 月 19 日（金）10 時 ～2 月 25 日（木）17 時

2　合格通知書及び入学手続案内

合格者には合格通知書及び入学手続案内を、合格者発表当日に簡易書留郵便で発送します。
なお、発送は日本国内の住所に限ります。

〔7〕入学手続

1　入学時期

2027 年度春入学	2026 年度秋入学
2027 年 4 月 1 日（木）	2026 年 9 月 24 日（木）※

※ 2026 年 9 月 24 日から 9 月 30 日までの間に入学資格を得る者の入学日は、2026 年 10 月 1 日（木）

2　入学手続

入学手続案内の説明に従って、以下の期間にポータルサイトより手続してください。入学手続は、システムからの手続が必要となります。

※出願時に「卒業見込み」「修了見込み」等で出願した者は、入学手続案内の説明に従って、期日までに「卒業証明書」「修了証明書」等を提出してください。

ポータルサイト（入学手続システム）https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/general/procedure/

2027 年度春入学（第 1 次募集）	2027 年度春入学（第 2 次募集）	2026 年度秋入学
2026 年 10 月 1 日（木）11 時 ～10 月 6 日（火）12 時	2027 年 3 月 11 日（木）11 時 ～3 月 15 日（月）12 時	2026 年 9 月 11 日（金）11 時 ～9 月 15 日（火）12 時

【注意事項】

・システム登録時に入学料の納付が必要となります。支払方法に応じて支払手数料がかかります。
　詳細は〔8〕学費（入学料・授業料）を確認してください。

・入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

〔8〕学費（入学料・授業料）

学費（入学料・授業料）については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。
入学手続案内に詳細を記載しますので、必ず確認してください。
（注）既納の納付金は還付しません。

1　入学料

「大阪府民及びその子」282,000 円　「その他の者」382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

＜対象者＞

入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の 1 年以上前（2027 年度春入学者の場合は 2026 年 4 月 1 日以前。2026 年度秋入学者の場合は 2025 年 9 月 24 日以前。ただし、2026 年 9 月 24 日から 9 月 30 日までの間に入学資格を得る者は、2025 年 10 月 1 日以前。）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

＜必要書類＞

住民票（対象者全員）、戸籍全部事項証明書（必要者のみ）などの公的書類

※入学手続サイト登録期間の 1 か月以内に交付を受けてください。
　詳細は入学手続案内に記載します。

・本学の博士前期課程、修士課程もしくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程もしく専門職学位課程から引き続き進学する者の入学料は、免除します。

・入学料は、入学手続期間内に納付してください。

・入学料の他に、支払手数料が必要となります（本人負担）。
　支払方法は、下記の 3 種類が利用可能です。詳しい支払方法については、入学手続サイト内で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法・支払手数料	取扱機関等
(1) クレジットカード ・大阪府民及びその子　6,500 円 ・その他の者　8,500 円	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club （注）支払方法は、一括払いのみです。
(2) ATM（ペイジー）　1,250 円	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
(3) インターネットバンキング　1,250 円	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 （注）ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

【注意事項】

支払方法(2)(3)について、ペイジーによる払込にかかる手数料や利用可能時間、現金での払込上限金額等については、金融機関ごとに異なる場合がございますので、事前に各金融機関の Web サイト等でご確認ください。

※支払手数料は取引内容・決済方法により変動します。確定金額は入学手続の際にご確認ください。

・入学料決済後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。

・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。

2　授業料

〔年額〕535,800 円（入学後に納付）

・授業料は、年額の 1/2 を半期毎(前期・後期)に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。

・口座引落日は前期：5 月 27 日、後期：10 月 27 日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。

・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。

・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が異なることがあります。

3　その他

(1) 各種団体に加入していただくために別途費用が必要です。

(2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。

(3) 個人ノートパソコン＜ラップトップ＞の準備（必携）

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業についてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。

《2027 年度春入学》

ノートパソコンの必要スペック（2027 年度）は、本学 Web サイトで公開します（2027 年 2 月頃予定）。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、1 年間の貸与制度を準備しています。

https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc

《2026 年度秋入学》

ノートパソコンの必要スペック（2026 年度）は、本学 Web サイトで公開していますので参照してください。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、1 年間の貸与制度を準備しています。

https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc

(4) 一部の研究科等では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、研究科のオリエンテーション等でお知らせします。

〔9〕長期履修制度

博士後期課程の標準修業年限は 3 年です。
社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することにより学位を取得できる長期履修制度があります。詳しくは本学 Web サイトに掲載していますので、制度利用を希望する場合は、速やかに内容を確認して手続きを行ってください。
https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/longcourse/index.html

〔10〕その他

1　個人情報の取扱いについて
大阪公立大学では、個人情報の保護に関する法律及び公立大学法人大阪における個人情報の取扱い及び管理に関する規定に基づき、情報の収集は最小限に努めるとともに、その情報については法令等に沿い、適切な利用、管理をいたします。

（1）個人情報の定義
本学が入学者選抜に用いた、氏名、住所、電話番号、受験番号、メールアドレス、生年月日、成績、配慮を行う上での健康情報、その他の当該個人を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む）を指します。

（2）個人情報の利用
・入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続のほか、追跡調査等入試の改善に関する調査・研究、志望動向の調査・分析、入学後の学生生活支援関係業務（奨学金・授業料関係、学生生活相談、健康管理）、並びに教育改善等の FD※1 活動、大学運営改善等に向けた IR※2 に利用します。（入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）
・本学における学術研究目的で利用します。ただし、個人が特定される形でその成果を公表することはありません。
・データの電子化、電算処理、分析・統計、印刷、製本等を外部に委託する場合があります。本学から業務委託を受けた業者に個人情報の全部又は一部を提供する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

※1　FD：Faculty Development の略、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組
例）授業方法についての研究会や新任教員のための研修会等
※2　IR：Institutional Research の略、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のため、学内データを収集・分析し、改善施策を立案、施策の実行・検証を行う活動

2　個人別成績の情報提供について
個人別成績について、以下のとおり提供します。

（1）提供期間

2027 年度春入学（第 1 次募集） 2026 年度秋入学	2027 年度春入学（第 2 次募集）
2026 年 11 月 5 日（木）10 時 ～11 月 27 日（金）15 時	2027 年 5 月 7 日（金）10 時 ～6 月 4 日（金）15 時

（2）提供対象者
受験者本人に限ります。

（3）提供方法
下記 URL よりポータルサイトにログインし、確認してください。
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/score/

3　自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。https://www.omu.ac.jp/admissions/g/news/

4　出願書類等に虚偽があった場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

5　修了（卒業）見込み又は学位を取得（授与される）見込みで出願し、入学手続を完了した者について、2027 年度春入学者は 2027 年 3 月 31 日までに、2026 年度秋入学者は 2026 年 9 月 30 日までに修了（卒業）できなかった又は学位を取得できなかった（授与されなかった）場合は、入学許可を取り消します。

6　秋入学者で入学日が 10 月 1 日の者も、9 月 24 日から開始している後期の授業を受講することができます。

7　本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供について、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。また、必要に応じて書類の提出を求めることがありますので、留意してください。

〔11〕経済支援制度

本学には、授業料減免制度（大阪府の授業料無償化等）や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度を利用するには申請が必要です。詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。（Web サイトの掲載内容は現時点の内容であり、変更となる可能性があります。）

＜大阪公立大学　経済支援制度＞

https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/

〔12〕問合せ先

大阪公立大学 入試課（中百舌鳥キャンパス）
〒599-8531　大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号
Tel　072-254-8319　　E-mail　gr-nyu-informatics[at]omu.ac.jp　[at]を@に変更してください。

学際情報学専攻

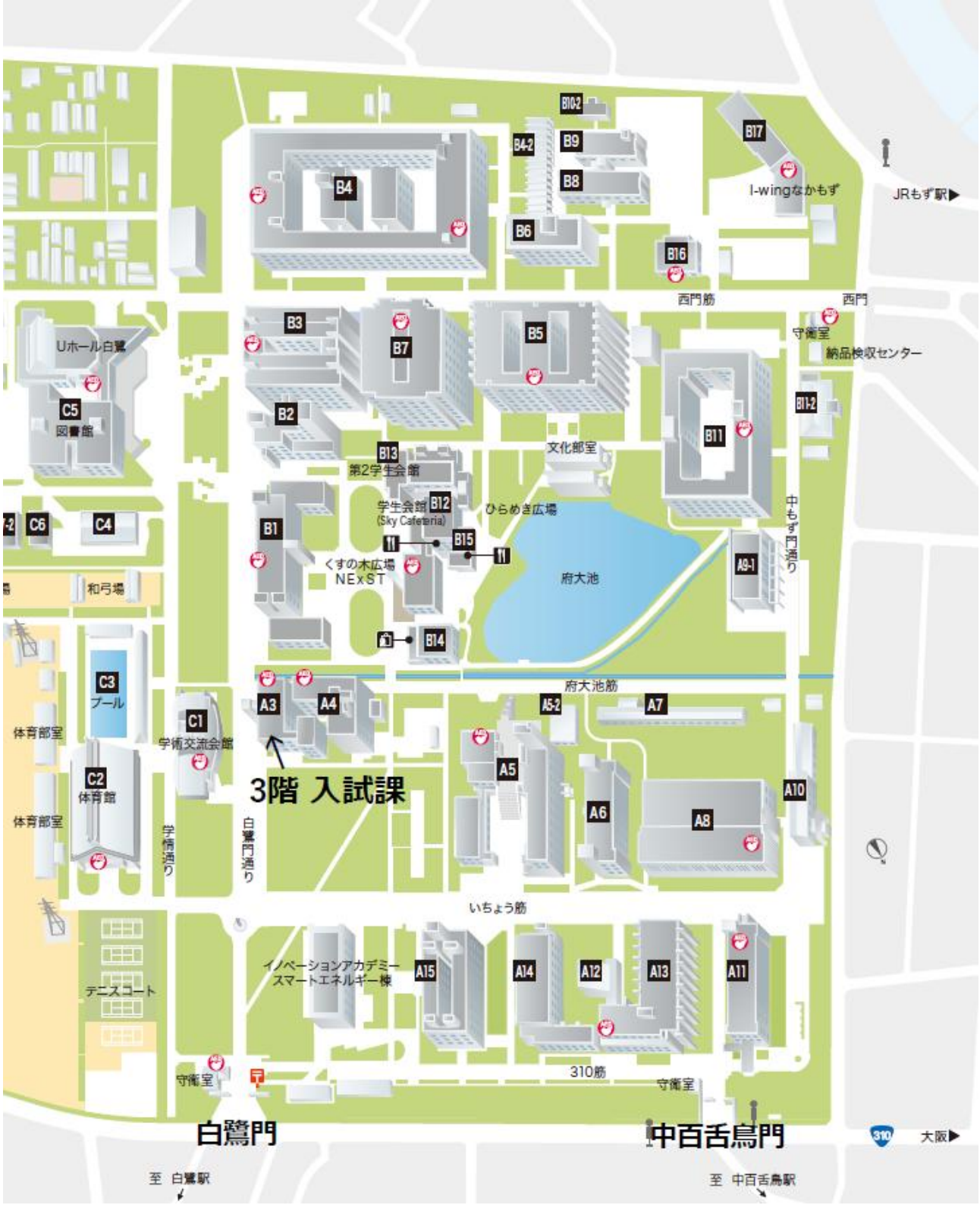
価値観の変遷や多様化する現代社会が抱える様々な問題に対応するために、多種多様な情報や知識を整理し、問題の分析・解決を行う上で必要となる情報システムのデザイン能力及びマネジメント能力を養うことを目的とする。さまざまな分野において、情報学を通じた新たなパラダイムシフトの契機となり得る学際的応用力を体系的な知識と技能を持つ人材を育成する。

職名	氏名	主たる研究内容等	メールアドレス	キャンパス
教授	アオキ　シゲキ 青木　茂樹	情報システムの企画・計画・開発・運営に関する研究、 各システムに蓄積された情報のパターン認識技術による解析に関する研究	aoki [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
教授	アベ　コウタ 安倍　広多	分散システムと基盤ソフトウェア	k-abe [at]omu.ac.jp	杉本
教授	アンザイ　ダイスケ 安在　大祐	生体無線通信、インプラント医療機器、無線通信の医療応用	d.anzai [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
教授	イシバシ　ハヤト ※2 石橋　勇人	情報ネットワークを中心とする情報基盤の構築・管理・運用に関する研究	ishibashi [at]omu.ac.jp	杉本
教授	イワムラ　コウジ 岩村　幸治	生産システム、生産シミュレーション、 マルチエージェント・機械学習を用いた生産計画の最適化	cozy [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
教授	ウエスギ　トクテル 上杉　徳照	機械学習と第一原理計算に基づいた材料設計、機械学習による材料生産プロセスの最適化、 機械学習を用いた微細組織の画像処理	uesugi [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
教授	オオタ　マサヤ 太田　正哉	OFDM 通信・IoT・FPGA 応用回路、機械学習、画像処理、拡張現実、 Web サービス・モバイルアプリ、教育支援システム	ota [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
教授	サガ　リョウスケ 佐賀　亮介	ビッグデータからの知識発見やそれを用いたシステム開発・運用、情報検索・推薦システム、 情報可視化と HCI への応用、既存サービスや新サービス構築のための分析方法論	r.saga [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
教授	ナカシマ　トモハル 中島　智晴	ソフトコンピューティング、機械学習、解釈可能な AI、スポーツデータ分析、AI の産業応用	tomoharu.nakashima [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
教授	ハヤシ　ユウキ 林　佑樹	学習支援システム、多人数マルチモーダルインタラクション、知的ユーザインタフェース	hayapy [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
教授	マジマ　ユキエ ※2 真嶋　由貴恵	ヘルスケア領域全般における情報化（情報システム、教育システム、データの可視化方法）、 新たなヘルスケアサービス・ヘルスケアモデルの開発、看護暗黙知の伝承システム	majima [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
教授	ミヤモト　タカオ ※1 宮本　貴朗	情報セキュリティ、情報ネットワーク、情報システム工学、 情報システムの設計・開発・運用に関する研究	aki [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
教授	ムラカミ　ハルミ ※3 村上　晴美	情報検索、人工知能、ユーザインタフェース、テキストマイニング、Web インテリジェンス、 ライフログ、図書館情報学	harumi [at]omu.ac.jp	杉本
教授	モリタ　ヒロユキ 森田　裕之	実際の企業のデータなどを用いて様々なマイニング技法をビジネスに活用する研究	hiro [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
教授	モリナガ　エイジ 森永　英二	システムデザイン・インテグレーション、計算機支援概念設計、生産システムの統合最適化、 自律分散型生産管理	morinaga.e [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
教授	ヤナギモト　ヒデカズ 柳本　豪一	大規模なデータに対する統計的機械学習手法による知識発見、 大規模言語モデルを用いた情報理解	hidekazu [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
教授	ワタナベ　シンジ 渡邊　真治	情報技術が経済・経営システムに与える影響の分析・評価・政策提言	shinji_watanabe [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
特任教授	イズミ　マサオ 泉　正夫	動画像からの人物の動作識別、画像処理を用いた教育・学習支援システム、 動画像を用いた各種システムの開発など	izumi [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
准教授	オオニシ　カツミ 大西　克実	分散コンピューティング環境による離散最適化問題を扱うアルゴリズムに関する研究	onisi [at]omu.ac.jp	杉本
准教授	コジマ　アツヒロ 小島　篤博	学習管理システム（LMS）、学習支援アプリケーションの研究開発、情報教育分野の教授法	ark [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
准教授	コバヤシ　タクミ 小林　匠	無線 IoT（Internet of Things）システム、ヘルスケア・医療情報通信、生体内デバイス位置推定	kobayashi.takumi [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
准教授	スギノウチ　ショウタ 杉之内　将大	生産システム、サービスメカニズムデザイン、集合知メカニズム	z26992q [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
准教授	タカハシ　ケイ 髙橋　啓	データ解析、マーケティング・サイエンス、因果推論、マテリアル・インフォマティクス	taka84 [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
准教授	ナガタ　ヨシカツ ※2 永田　好克	空間情報を活用した歴史的な情報の統合と多様性に関する研究、 地理情報システムの活用に関連する研究	nagatay [at]omu.ac.jp	杉本
准教授	マスダ　セイコ 桝田　聖子	ICT の保健医療分野への適用、地域情報の可視化に関する研究、データヘルス、 看護職の情報活用能力育成に関する研究	s-masuda [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
准教授	ヨシダ　ダイスケ 吉田　大介	地理空間情報を活用した防災・減災やインフラ維持管理、まちづくり等への応用研究	daisuke [at]omu.ac.jp	杉本
講師	クスノキ　ヨシフミ 楠木　祥文	機械学習とデータ分析、数理計画法、ソフトコンピューティング、意思決定手法、 最適化アルゴリズム	yoshifumi.kusunoki [at]omu.ac.jp	中百舌鳥
特任助教	アブラタニ　トモキ 油谷　知岐	知的学習支援システム、高次認知スキルの発揮を支援する人工知能システム、メタ認知知識、 組織知の洗練を支援する知的システム、知識モデリング	aburatani.tomoki [at]omu.ac.jp	中百舌鳥

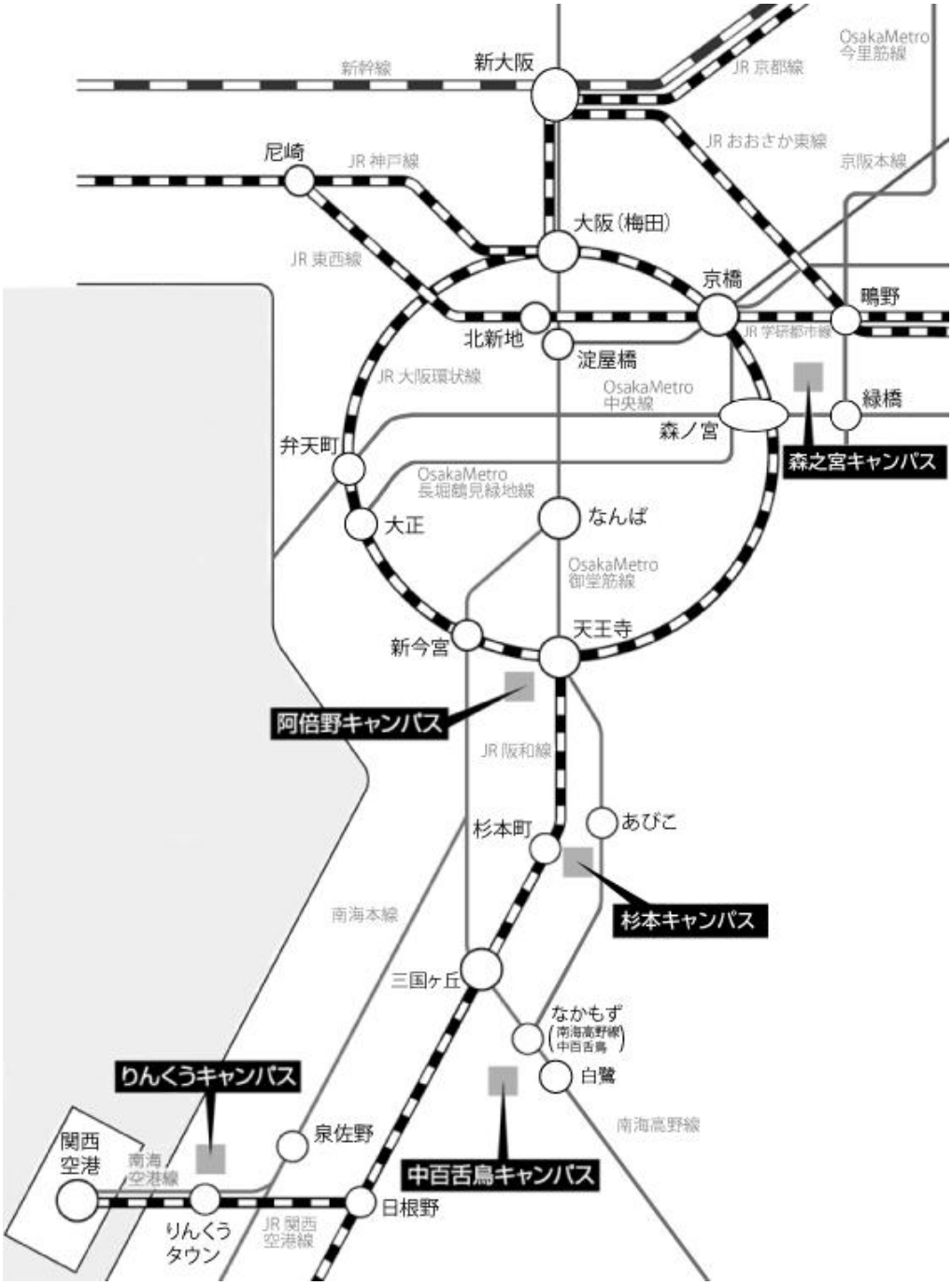
（2026 年 10 月 1 日現在）　　メールアドレス欄の[at]は@に置き換えてください。

※1 2027 年 3 月退職予定　※2 2028 年 3 月退職予定　※3 2029 年 3 月退職予定

中百舌鳥キャンパス案内図



交通アクセス



■中百舌鳥キャンパス

〒599-8531　大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号

・南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ徒歩約 7 分
・南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ徒歩約 13 分
・Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」下車、 5 号出口から南東へ徒歩約 13 分

■杉本キャンパス

〒558-8585　大阪府大阪市住吉区杉本 3 丁目 3 番 138 号

・JR 阪和線「杉本町駅」下車、東口からすぐ
・Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、 4 号出口から南西へ徒歩約 15 分